

# 茅野の古墳 豊かな文化

八ヶ岳総合博物館で特別展



八ヶ岳総合博物館で開かれている特別展「古墳の茅野」で公開されている  
る疱瘡神塚古墳出土の子持高坏

茅野市八ヶ岳総合博物館は、特  
別展「古墳の茅野—地域のなかの  
古墳」を同館で開いている。諏訪  
地方の中でも数多く築かれたとい  
う市内の古墳の歴史や出土品を紹  
介し、約350点の資料を展示。

市内では注目されがちな縄文時代  
だけでなく、古墳時代も豊かな文  
化を物語ることを伝えている。中  
でも、疱瘡神塚古墳（宮川高部）  
から明治時代に見つかり、東京國  
立博物館（東京）に収蔵され、114年ぶ  
りの“帰郷”となつた。12月14日

までの“帰郷”となつた。12月14日

今回の展示は、国立文化財機  
構まで。

市教育委員会によると、疱瘡神  
塚古墳は諏訪地方に横穴式石室が  
導入された最初期の例。1910  
(明治43)年、街道の修繕工事に  
伴う石材採取のために発掘され、  
数々の遺物が出土した。当時の県  
知事が宮内省に報告すると、出土  
品を差し出すように指示があり、  
翌11(同44)年に東京帝室博物館  
(現・東京国立博物館)に寄贈さ  
れたという。

## 114年ぶり“帰郷”も

このほか、大塚古墳（仲町）な  
どから出土の装身具や、蛇塚古墳  
(宮川安国寺)出土の金銅装頭椎  
大刀、釜石古墳（塚原）出土の獅  
噛文環頭大刀柄頭などを出品。  
被葬者の人物像や社会的背景に迫  
っている。

八ヶ岳総合博物館では同展の図  
録を作成。800円（税込み）で  
販売している。

同館に加え、市尖石縄文考古館  
と市神長官守矢史料館で関連展示  
が行われている。考古館では12月  
14日まで、史料館では12月19日ま  
で。3館を巡るスタンプラリーも  
展開中で、達成した人に数量限定  
で粗品をプレゼントしている。

博物館の開館時間は午前9時～  
午後4時30分。会期中、12月1日、  
8日は休館。問い合わせは同館（電  
話0266・73・0300）へ。

(手塚洋一)